

□利用実証提案書
 ■利用実証計画書

平成 26 年 12 月 22 日 Ver.1

テーマ	アジア・オセアニア地域における準天頂衛星のメッセージ機能の活用等に関する調査	
実証参加機関 (共同機関)	株式会社 NTT データ (株式会社パスコ、学校法人慶應義塾)	
目的	<p>各国の経済発展状況が異なるため、都市部で通信インフラの整備が進んでいる地域もあれば、十分に進んでいない地域もあり、地方部も含めると整備状況にはかなりのばらつきが存在する。また、ひとたび災害が発生すると、通信インフラやそのネットワークの復旧に多くの時間を要し、それによる災害情報の伝達不足によって、二次災害等が起こるケースがあるため、いかに災害情報を配信・受信するかが課題となってきた。</p> <p>その課題を解決するために、アジア・オセアニア地域は、準天頂衛星初号機の 8 の字の軌道の下にあり、準天頂衛星システムの利点を享受でき、準天頂衛星システムの持つメッセージ機能が大きな効果を発揮すること期待される。そのため、地上インフラに依存しない災害通知がアジア・オセアニア地域におけるニーズにどのように貢献できるかを調査及び研究する。</p>	
期間	全体	試験:2015/2/2 ~ 2/20 受信実験・デモ実施:2015/2/22 ~ 3/14
	時間・頻度	●時間:日中時間帯 ●頻度: 試験:上記期間中、2日x3回程度 2/8 ~ 2/14 受信実験・デモ実施:各候補のうち3日程度(回数検討中) (日程調整中。①~③は可能性順) 候補① 3/2 ~ 3/7 候補② 3/8 ~ 3/14 候補③ 2/22 ~ 2/28
実施場所	・試験時 ●地名①:東京都江東区 ●環境①:オープンスカイ/市街地 ●その他①:なし ・デモ実施時 ●地名②:オーストラリア メルボルン市 ●環境②:市街地/都市部 ●その他②:なし ●地名③:オーストラリア メルボルン市郊外(場所選定中) ●環境③:オープンスカイ/山間部/森林 ●その他③:携帯エリア外	

<p>構成</p> <p>※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付</p>	<p>別紙参照</p>
<p>内容</p> <p>※必要に応じて次ページ以降に添付</p>	<p>●実証概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 受信アプリケーションをインストールした Android 端末と受信機により、ブラックスポットでの受信を想定した市街地での防災関係機関へのデモンストレーション 受信アプリケーションをインストールした Android 端末と受信機により、ブラックスポットでの受信実験 <ul style="list-style-type: none"> ・端末: 受信 AP をインストールした Android 端末と L1-SAIF 信号受信機 ・端末設置状態: 静止 ・携帯方法: 人 <p>●実証の確認及び評価(利用効果の定量的評価方法) (評価内容検討中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受信可否 ・送受信時間の計測 <p>●確認時期 (評価内容検討中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイム/後処理 ・後処理でシステム側のデータが必要な場合は記載
<p>受信信号</p>	<p>●使用する測位信号名を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GPS: L1C/A、L1C ・QZS: L1C/A、L1C、L1-SAIF
<p>受信設備</p>	<p>●使用する測位信号受信機などを記載</p> <p><input type="checkbox"/>貸与品目/数(/)</p> <p><input type="checkbox"/>持込品目/数(/)</p>
<p>ソフトウェア</p>	<p>●測位結果確認ソフトウェア</p> <p><input type="checkbox"/>ソフトウェア名称/概要</p>
<p>実証前の要求事項</p>	<p>(検討中)</p>
<p>実証時の要求事項</p>	<p>(検討中)</p>
<p>実証後の要求事項</p>	<p>(検討中)</p>
<p>その他</p>	<p>実施日程については現在調整中であり、候補①～③のうちいずれかの日程になる予定です。</p> <p>可能性が高い候補①については ENRI との調整をお願いしたいと考えておりますが、その際、②③につきましては、ENRI との日程交換対象から外していただくことを希望しております。</p>

別紙

